

支援情報等のお知らせ

- 1) 子ども・若者支援協議会からのお知らせ
 - ① 「県・市町村青少年相談担当職員研修会」アンケート結果
 - ② 動画配信中 群馬県発達障害者支援センター「県民セミナー」
- 2) 自立支援に関するイベント等の情報
 - ① 動画配信の申込受付中「令和5年度ひきこもり講演会」
 - ② 令和5年度群馬県社会福祉協議会「地域共生社会推進セミナー」
 - ③ ひきこもり家族教室『交流会、外部講師による講話など』
 - ④ 県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ28」
- 3) 民間活動団体等の紹介
 - ① 渋川市 ひきこもり支援「ビーイングしぶかわ居場所」

1 「県・市町村青少年相談担当職員研修会」アンケート結果

12月21日に開催した令和5年度「県・市町村青少年相談担当職員研修会」参加者のアンケート結果をまとめました。

なお、研修会はひきつづき令和6年度も開催を予定しています。詳細が決まり次第ご案内します。

アンケート結果と当日配布資料はこちらからご覧いただけます。
<https://www.pref.gunma.jp/page/625240.html>

■問い合わせ先
群馬県子ども・若者支援協議会
(児童福祉・青少年課 青少年育成係)
電話 027-226-2393
e-mail : kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp

2 動画配信中 群馬県発達障害者支援センター「県民セミナー」
～ 発達障害のある方が自分らしくあるために ～

群馬県発達障害者支援センターでは、県民の皆さんに発達障害の理解を深めていただく機会として、県民セミナーを動画配信で12月から開催しています。

発達障害について、世の中の関心が高まる中で、発達障害の特性がネガティブなものとして注目されてしまいがちです。個性であり、大切な長所でもあることを、見つめ直してみませんか。当事者の皆さまも周囲の方々も、誰もが「自分らしく」生きることへのヒントを一緒に考えてみませんか。

■講師 吉田 友子氏

<プロフィール>
精神科医師。千代田クリニック院長。専門は発達精神学。
iPEC（子どもとおとなの心理学的医学教育研究所）所長。
1985年東京慈恵医科大学卒業。

横浜市総合リハビリテーションセンター児童精神科、横浜市北部地域療育センター診療係長などを経て、よこはま発達クリニックの設立に関与し、2000年2月から20年間勤務。
2020年3月発達精神医学の観点から回復と成長を支援する千代田クリニックを開業。
2005年2月、iPECを設立し自己理解支援に関する取り組みにも注力。

■開催方法

群馬県公式Youtubeチャンネル『tsulunos』での動画配信

■申込み方法：ぐんま電子申請受付システムで申込みください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-gunma-u/offer/offerList_detail?tempSeq=16459

■申込終了日：令和6年1月31日

申込日より、視聴URLのメール送付時期が異なります。

視聴終了日：令和6年2月29日

【問い合わせ先】

群馬県発達障害者支援センター ☎ 027-254-5380

セミナーの詳細は県HPをご覧ください。

<https://www.pref.gunma.jp/page/211504.html>

3

動画配信の申込受付中 「令和5年度ひきこもり講演会」
私の「ひきこもり」を語る ～親子の対話を通して～

群馬県こころの健康センターでは、ひきこもりに関わる課題等をわかりやすく取り上げ、県民の皆さんに正しく知っていただくための講演会を開催しています。

今回は、昨年度の続編として、講師の話の中に登場した息子さんが、自らの不登校・ひきこもり体験や、現在の生活に至るまでの道のりについて語り、後半では、親子の対話を通してお互いの体験を振り返ります。

■第1部「ひきこもり経験者による体験談」 講師 後藤 匡人氏
不登校・ひきこもり経験を、ご自身の言葉で語っていただきました。

<講師のプロフィール>

中学の頃から学校を休むようになり、高校1年で不登校ひきこもり状態となる。地元を離れたい気持ちから、東京の学校に進学したもののそこでも不登校を経験した。

その後、母親の態度が変化をしたのをきっかけに自分自身を許せるようになり、自分の考え方が少しずつ変わってきた。

■第2部「親子の対話を通してお互いの体験を振り返る」
当時、お互いの関係性が変化していった様子を話していただきました。

講師 後藤 誠子氏 後藤 匡人氏

<講師のプロフィール>

令和4年度の講演会「不登校・ひきこもりの親が幸せな理由」講師 笑いのたねプロジェクト代表、匡人氏の母親

この講演会はオンラインで動画配信します。
どなたでも申込みができるので、ぜひご視聴ください。

■申込み方法：ぐんま電子申請受付システムで申込みください。

個人での申込みとなります。複数名で視聴を希望される場合は、各々で申込みをしてください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-gunma-u/offer/offerList_detail?tempSeq=16888

■ 申込締切

- 第1回：令和6年1月12日（金）
準備が整いましたら視聴用URLをお知らせします。
第2回：令和6年2月29日（木）
申込完了メールにて視聴用URLをお知らせします。

■ お知らせ

令和4年度の「ひきこもり講演会」が再視聴できます。
「不登校・ひきこもりの親が幸せな理由」を申込完了時から視聴できます。
(申込完了メールにて視聴用URLをお知らせします。)

【問合せ連絡先】

群馬県こころの健康センター 相談援助第二係
電話 027-263-1166
e-mail kokoro@pref.gunma.lg.jp

4 1/30 令和5年度群馬県社会福祉協議会「地域共生社会推進セミナー」
～地域における包括的支援体制の構築に向けて～

地域のつながりの大切さを実感するとともに「地域共生社会の実現」に向けて、地域住民が役割を持って支え合い、その人らしく活躍できる地域づくりに連携して取り組むことが不可欠となっています。

県社会福祉協議会では、住民目線や行政からの事例を踏まえ、地域住民、社会福祉法人、民間支援団体、企業、学校、行政、社協、民生委員・児童委員等、皆で支え合う地域共生社会の実現に向けた新たなつながりづくりや具体的な取り組みの創出に寄与すべくセミナーを開催します。

【日時】 令和6年1月30日（火）13:30～16:00

【会場】 群馬県社会福祉総合センター 8Fホール
(前橋市新前橋町13-12)
※オンライン併用

【対象】 市町村、市町村社会福祉協議会、社会福祉法人等の関係職員
民生委員・児童委員、企業等、社会福祉養成校教職員、
その他関心のある一般県民

【申込み方法】

参加希望者は、下記URLから1月22日（月）まで
<https://forms.gle/iaG4ARCHQjdFX1Zv9>

<セミナーの内容>

- 1 講演「市町村における包括的支援体制の構築に向けて」（仮題）
講師 東京都立大学人文社会学部人間社会学科 准教授 室田信一氏
(プロフィール)
 - ・1977年生まれ。東京都練馬区出身。
 - ・専門は地域福祉の実践研究やコミュニティ・オーガナイズング。
 - ・厚労省 重層的支援体制整備事業人材養成研修・広報啓発事業委員
東京都社会福祉審議会委員 など

- 2 パネルディスカッション

～地域における包括的支援体制の構築に向けて
《パネラー》

- 高齢者の社会とのつながり・生きがいづくり事業の取り組みから

- NPO法人 ソンリッサ 代表理事 萩原涼平氏
- 困難を抱えた子ども・若者支援の取り組み から
不登校と向き合う親の会さくらんぼの実る頃代表 湯浅やよい氏
- 明和町における重層的支援体制整備事業移行準備の取り組みから
明和町 介護福祉課
《コーディネーター》
東京都立大学 准教授 室田信一氏

【問合せ先】

群馬県社会福祉協議会 地域福祉課（担当：蜂須・豊岡）
電話 027-255-6226
Mail:gchiiki@g-shakyo.or.jp

5 2/22 ひきこもり家族教室『交流会、外部講師による講話など』

ひきこもり支援センター（県こころの健康センター内）では、ひきこもりに悩んでいるご家族を対象に家族教室を開催しています。
ひきこもりに関する知識や情報、ちょっとした声かけの工夫などを学びながら、ご家族自身の気持ちにゆとりを持つ機会としませんか。

【参加者の声】

- 「皆さんのお話から元気をいただきました」
- 「工夫できるところが見つかった」
- 「気持ちに余裕が持てるようになった」
- 「選択肢が広がった」 etc...

「ひきこもり家族教室」への参加が、ご家族自身の気持ちにゆとりを持っていただく機会になれば幸いです。

- 教室の内容はCRAFT（認知行動療法）を参考にしています。
「家族の気持ちの安定が、本人の気持ちにも影響を与え、本人の状態が良くなる」という研究結果があります。
- 初めての方は個別の相談をお受けした後に、必要に応じて教室をご案内しています。参加をご希望される場合は、下記連絡先までご連絡ください。
- 家族教室で使用するテキストは県ホームページに掲載しています。こちらからダウンロードしてください。
<https://www.pref.gunma.jp/07/p11710028.html#hikikomori>

【2月の家族教室】

教室：2月22日（木） 13:30～16:00
内容：『交流会、外部講師による講話など』
今回は、ぐんま若者サポートステーションについてお話いただきます。
講師：ぐんま若者サポートステーション 統括コーディネーター
会場：群馬県こころの健康センター（前橋市野中町368）
連絡先：ひきこもり支援センター
専用ダイヤル 027-287-1121
月～金 9:00～17:00（祝日・年末年始は除く）
※電話が集中した場合つながりにくいことがあります。

- 支援者の方の参加もお待ちしております。
※支援者の方は 027-263-1166 へお願いします。

6 群馬県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ28」
未成年者（18歳未満の者）契約の取り消しについて

未成年者が保護者の同意なく契約した場合、本人もしくは保護者は契約を取り消すことができます。ただし、取り消しが認められない契約もありますのでご注意ください。

【未成年者契約の取り消しができない契約の例】

- ・保護者の同意がある契約
- ・小遣いの範囲内の契約
- ・「既に成人している」「親の同意を得た」などと嘘をついて結んだ契約

【未成年者契約の取り消しの効果】

- ・契約時にさかのぼって最初から契約がなかったことにできます
- ・代金を支払う義務はなくなり既に支払った代金は返金を請求できます
- ・受け取った商品などは返さなければいけません、一部を消費していた場合は、残りを返せば問題ありません

実際に群馬県内でも、保護者の知らないうちに中学生がスマートフォンのゲームに約40万円の課金をしていた、といった未成年者が結んだ契約についてトラブルが起きています。

お困りの場合は、お住まいの地域の消費生活センターにご相談ください。

※内容によっては、返金が認められない場合もあります。

まずは「クレジットカードやスマートフォンの管理」、「ゲーム課金などのお金の使い方についてルールを決めておく」などお子様の消費者トラブルについてご家庭で事前の対策を徹底しましょう。

★こまったら、まず相談！！

消費者ホットライン「188（いやや！泣き寝入り！）」

※最寄りの消費生活センターを案内する全国共通3桁の電話番号です

《お問い合わせ》

群馬県消費生活センター 027-223-3001

<https://www.pref.gunma.jp/05/c0900056.html>

7 民間活動団体等 ひきこもり支援「ビーイングしぶかわ居場所」

それぞれの地域には、小学生から中高年層に至るまで、幅広い年代にわたり、ひきこもり状態の方々がいらっしゃいます。

ビーイングは、このような方々の「外に出ていくきっかけづくりのお手伝い」ができないだろうかという思いから発足したグループです。

ビーイングしぶかわは、NPO法人ビーイング（安中市）の渋川地区における活動拠点として令和3年度から活動を開始しました。今年度、「群馬県ひきこもり支援のための広域的居場所づくり」の事業を受託して北毛地区でひきこもり支援を行っています。

【ビーイングしぶかわ居場所（しぶかわん家）】スケジュール

会場：渋川ほっとプラザ2階（渋川市渋川1760-1）

日時：毎月第三金曜日…10時～12時or10時～14時

- 1月19日（金）10：00～12：00 「お茶を楽しむ会」
- 2月16日（金）10：00～12：00 「みんなで楽しく過ごそう」
- 3月15日（金）10：00～14：00 「ハーブ演奏会」 & 「カフェランチ」

【なんでも相談会】 参加費無料

会場：渋川市内二カ所（渋川ほっとプラザ、子持福祉会館）で開催

2月16日（金）10：00～12：00 子持福祉会館（渋川市吹屋658-2）

3月15日（金）10：00～12：00 渋川ほっとプラザ（渋川1760-1）

・予約制ですが、当日直接会場にいらした場合もできる限り対応します

【問い合わせ先】

電話 070-4110-8819（ビーイングしぶかわ事務局）

メール being8800.2021@gmail.com

ホームページはこちらから

URL <https://beingannaka8800.wixsite.com/home>



次号は、2024年2月中旬を予定しています。

本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。

また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

..... 群馬県子ども・若者支援協議会

- ▼ 事務局 群馬県前橋市大手町1-1-1 群馬県生活こども部
児童福祉・青少年課内（県庁舎 12階南フロア）
- ▼ TEL 027-226-2393
- ▼ FAX 027-226-2100
- ▼ e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
- ▼ HP <http://smilelife.pref.gunma.jp>